

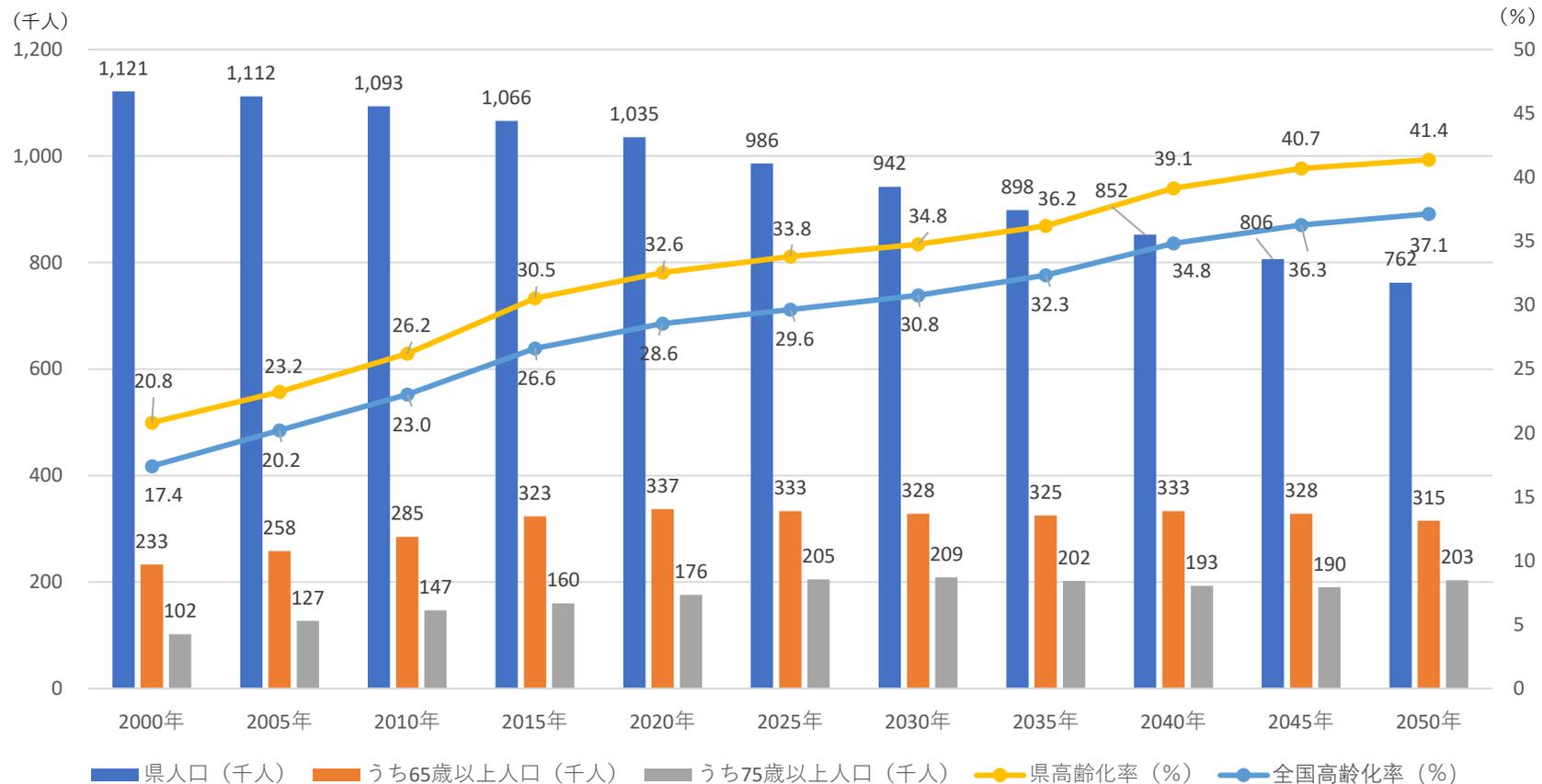
# 本県におけるがんの現状・取り組み について

令和6年10月17日開催

「令和6年度第1回富山県がん対策推進県民会議・第1回富山県がん対策推進協議会がん診療体制部会」資料

# 富山県の人口と高齢化率の推移

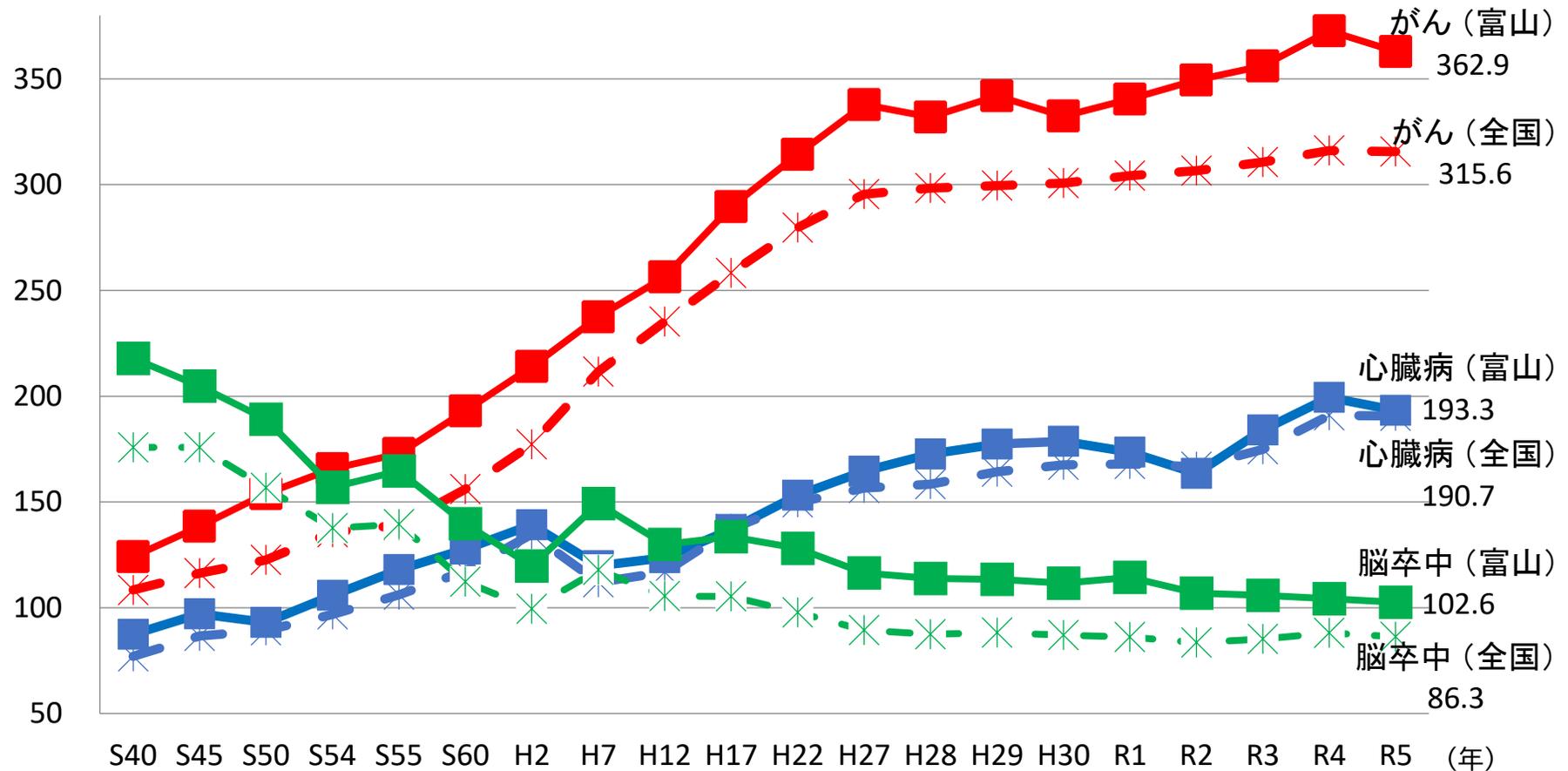
- 富山県の高齢化率は増加傾向にあり、本県の高齢化率は全国値より高く推移している。
- 今後も人口減少は続くが、高齢化率は上昇すると見込まれている。
- 医療・介護ニーズの高い75歳以上人口は、2030年頃にピークを迎える見込み。



〔資料〕 2015年までは国勢調査（総務省）（割合は、総人口から年齢不詳を除いて算出）  
 2020年以降は日本の地域別将来推計人口（2023（令和5）年推計）（国立社会保障・人口問題研究所）

# 富山県の主要死因別にみた粗死亡率(人口10万対)の推移

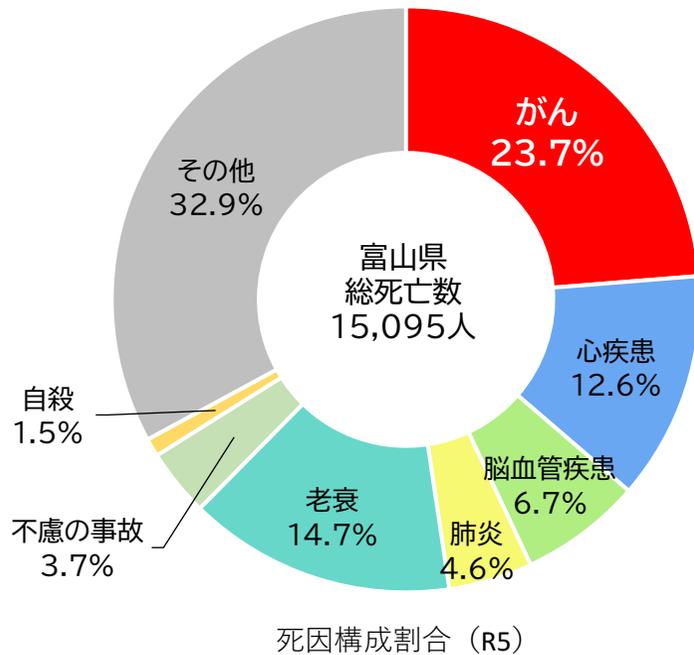
○富山県のがんによる死亡率(人口10万対)は、昭和54年に脳卒中を超え、**死因の第1位**となっており、その後増加している。



# 富山県の死亡原因におけるがんの割合①

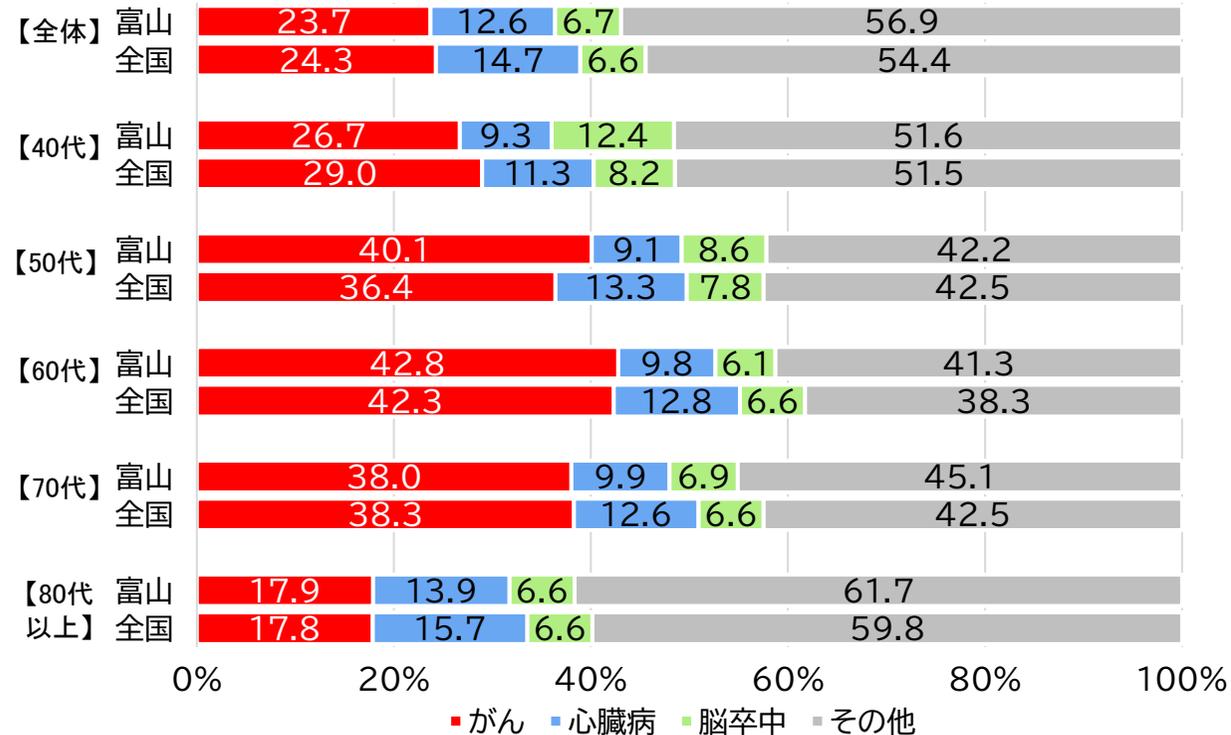
○富山県の総死亡数に占めるがんの割合は約4分の1となっており、年齢別に見ると、50歳、60歳代で約4割である。

主要な死因及びその構成割合 (R5)



出典：厚生労働省「人口動態統計」

年代別主要死因構成割合 (R5)



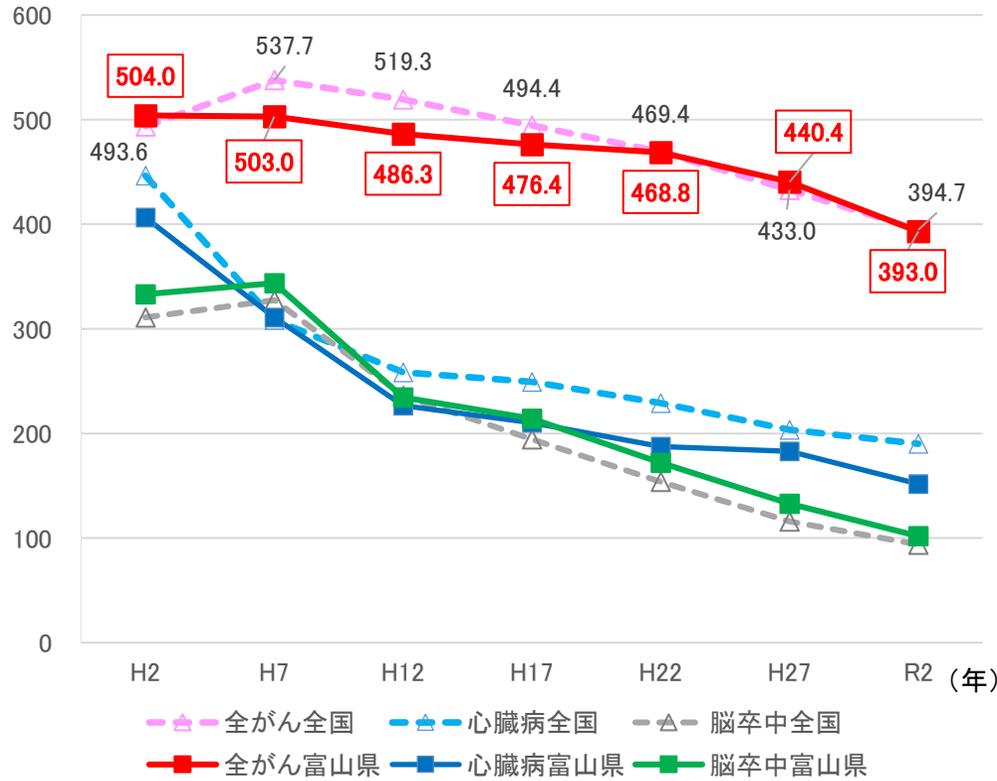
出典：厚生労働省「人口動態統計」

# 富山県の死亡原因におけるがんの割合②

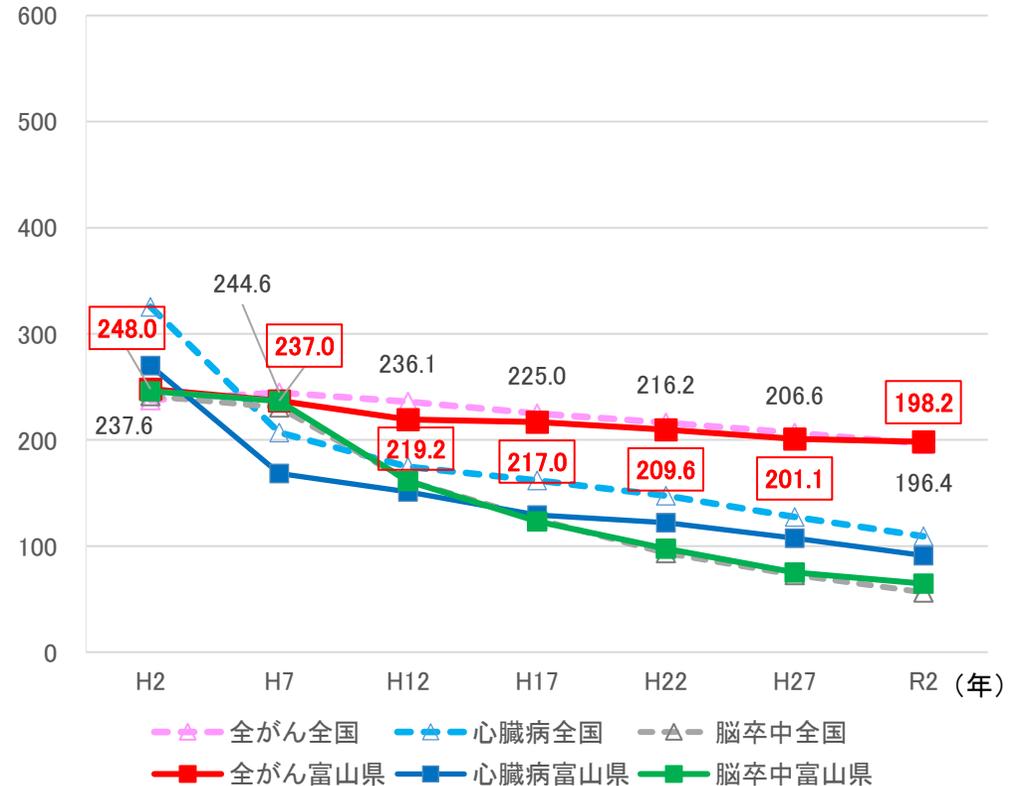
○男女ともに概ね減少傾向にある。

主要死因別年齢調整死亡率(人口10万対)の推移

男性



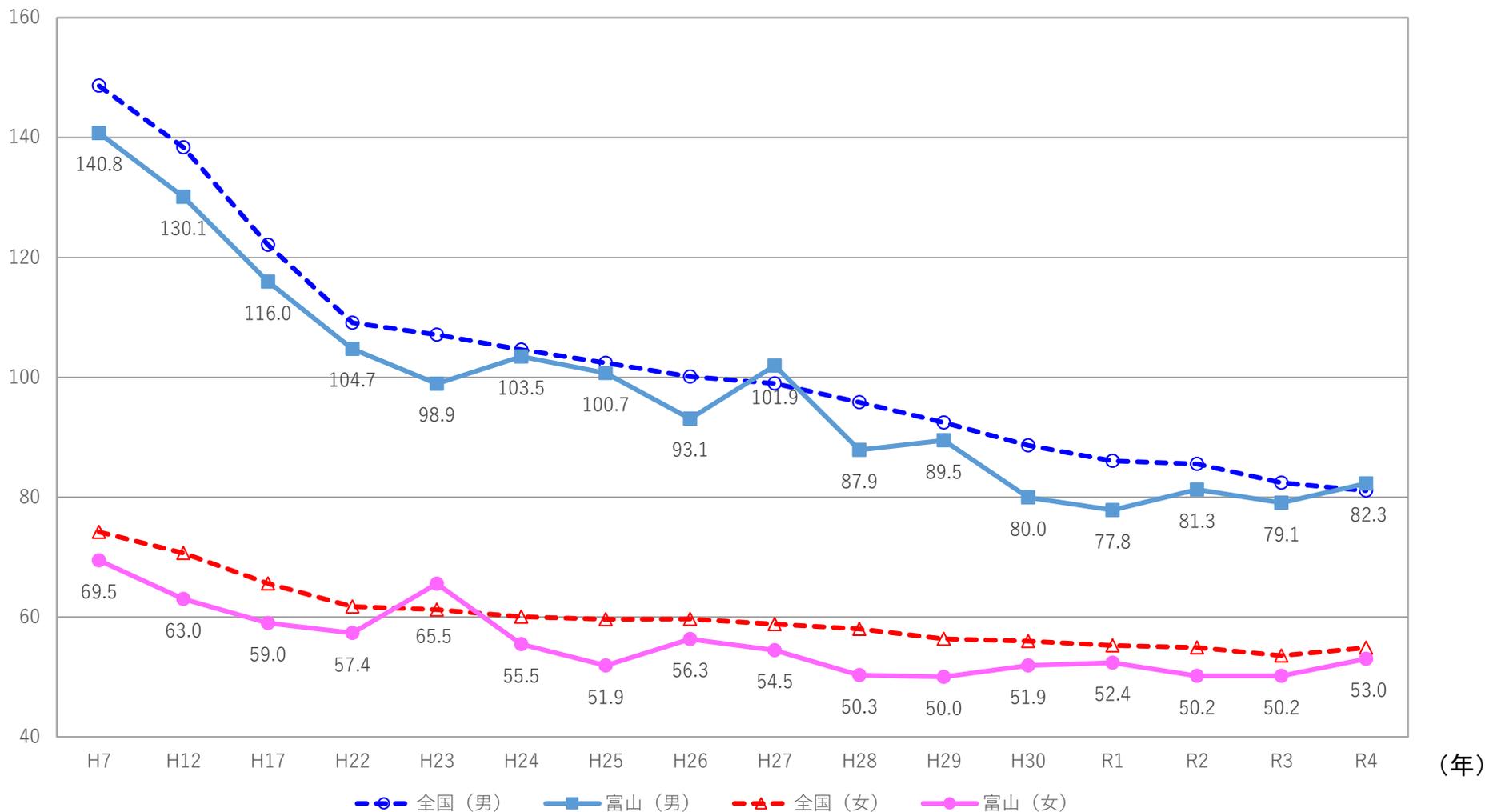
女性



出典：厚生労働省「人口動態統計」「人口動態特殊報告」

# 全がんの75歳未満年齢調整死亡率（人口10万対）

○男女ともに概ね減少傾向にあるが、直近5年間は横ばいである。

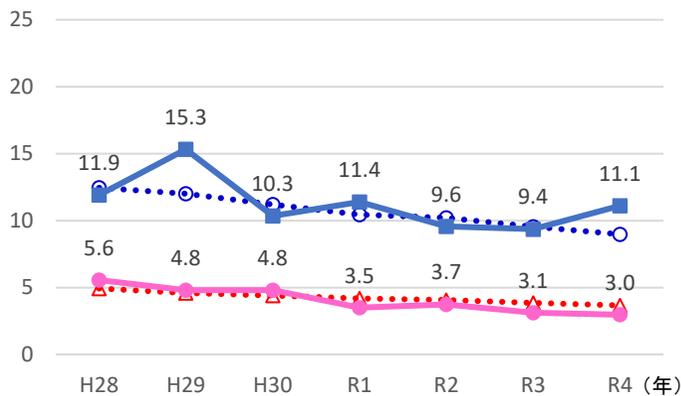


出典：国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」（人口動態統計）

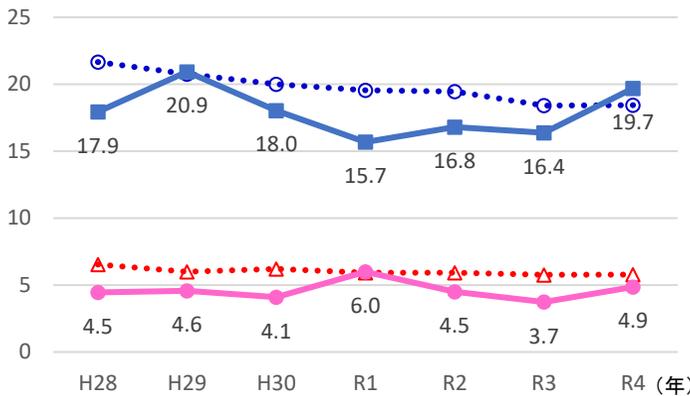
# がんの部位別75歳未満年齢調整死亡率（人口10万対）

○男女ともにほとんどの部位において、概ね減少傾向にあるが、肺がんについては横ばい、子宮がんについては増加傾向にある。  
 ○男性では胃がん及び肺がんが、女性では子宮がんが全国値を上回っている。(R4)

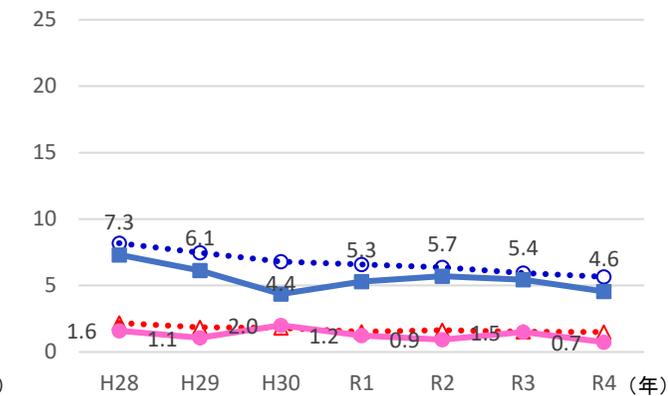
## 胃がん



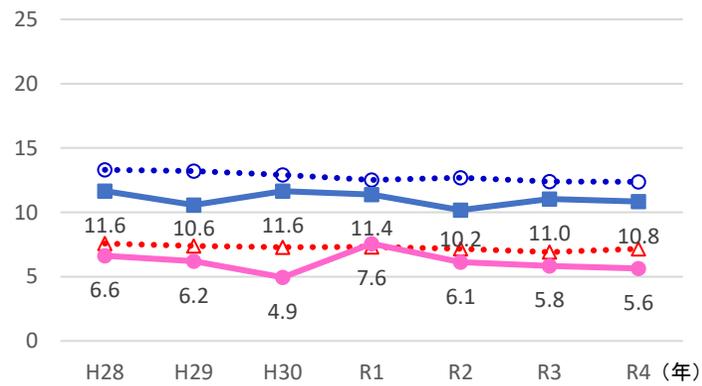
## 肺がん



## 肝がん



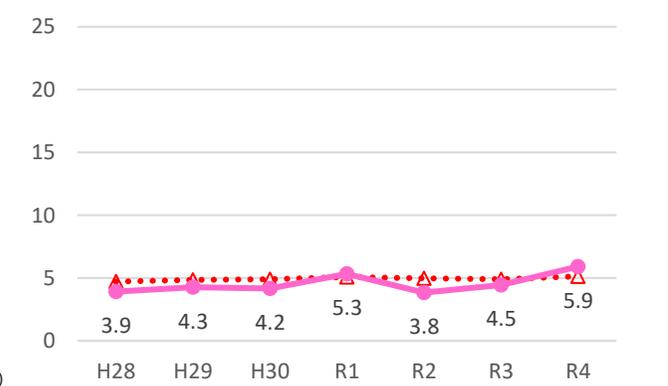
## 大腸がん



## 乳がん



## 子宮がん



出典：国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」（人口動態統計）  
 (年)

# がんの部位別75歳未満年齢調整死亡率（人口10万対）全国順位

○肝がん、大腸がんは男女とも全国上位に入っている（死亡率が低い）。（R4）

○男性では胃がん及び肺がんが、女性では子宮がんが全国下位である（死亡率が高い）。（R4）

R4	胃がん (男女計)	肺がん (男女計)	肝がん (男女計)	大腸がん (男女計)	乳がん (女)	子宮がん (女)
1位	沖縄県	長野県	石川県	滋賀県	島根県	徳島県
2位	山梨県	山梨県	福井県	岡山県	福井県	新潟県
3位	鹿児島県	岡山県	富山県	香川県	山形県	石川県
4位	熊本県	岐阜県	長野県	山形県	鳥取県	岩手県
5位	大分県	静岡県	滋賀県	富山県	三重県	長野県
富山県 順位	30位 〔男40位 女9位〕	29位 〔男37位 女12位〕	3位 〔男7位 女2位〕	5位 〔男7位 女5位〕	10位	38位
43位	愛媛県	鳥取県	福岡県	岩手県	群馬県	鳥取県
44位	鳥取県	高知県	高知県	北海道	長崎県	福島県
45位	青森県	大阪府	広島県	沖縄県	宮崎県	沖縄県
46位	山形県	北海道	長崎県	青森県	岩手県	宮崎県
47位	秋田県	青森県	宮崎県	秋田県	青森県	青森県

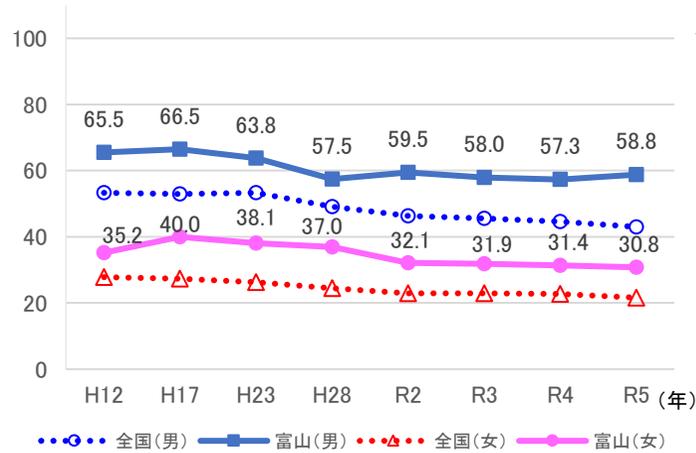


出典：国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」（人口動態統計）

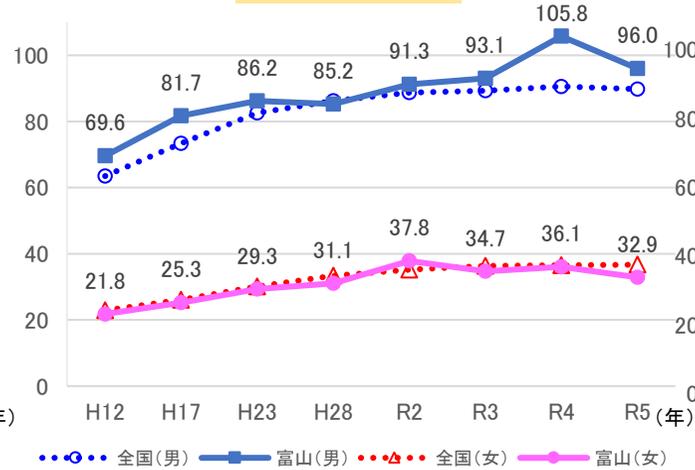
# がんの部位別粗死亡率（人口10万対）

- 男女ともに胃、大腸がんについて、全国値を大きく上回っている。
- 男性では肺がんが全国値を大きく上回っている。（R5）
- 肺、大腸、乳、子宮がんについて、増加傾向にあり、胃、肝がんについて減少傾向にある。

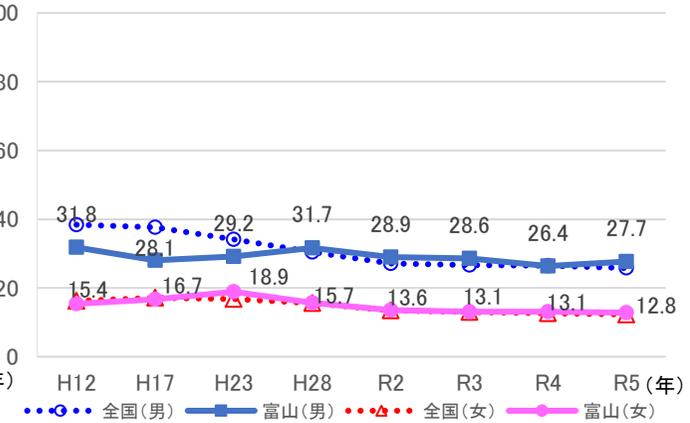
## 胃がん



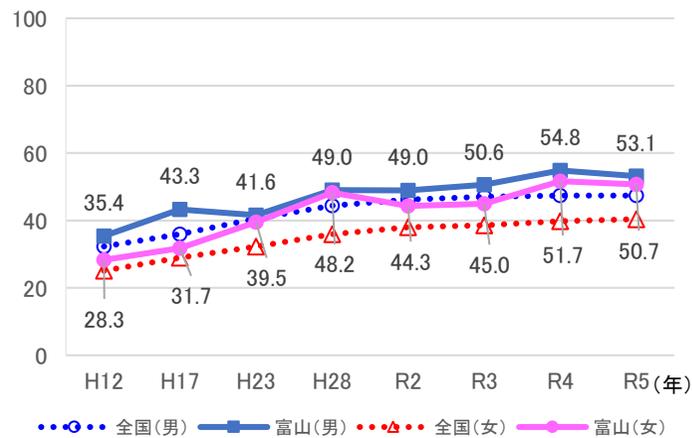
## 肺がん



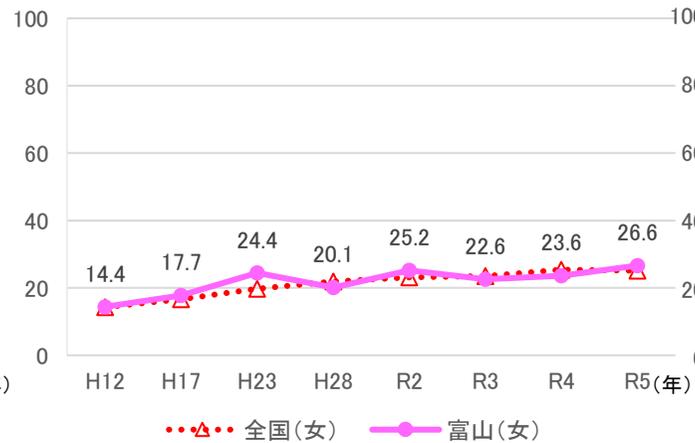
## 肝がん



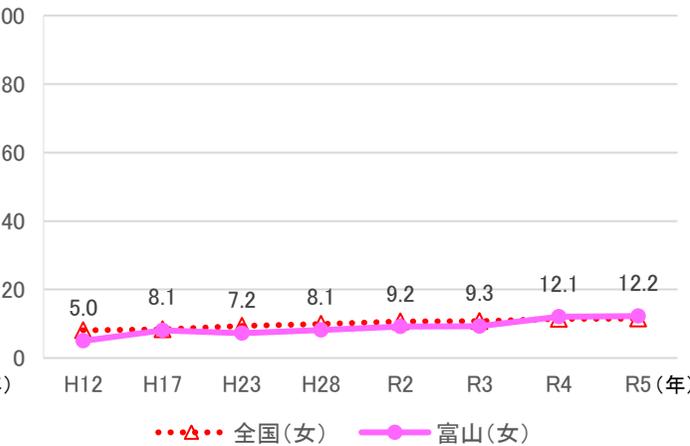
## 大腸がん



## 乳がん



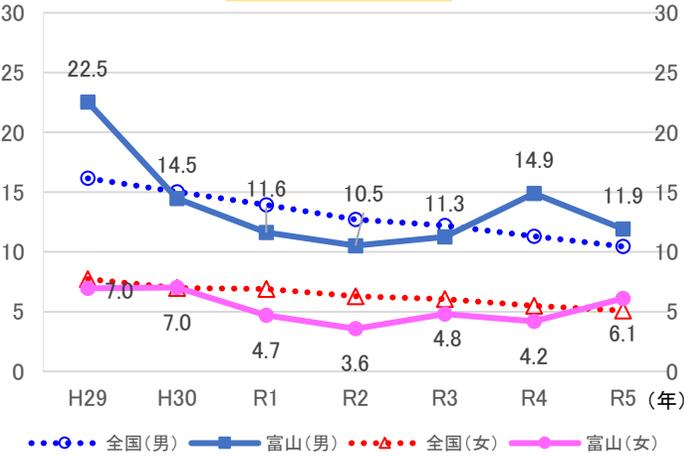
## 子宮がん



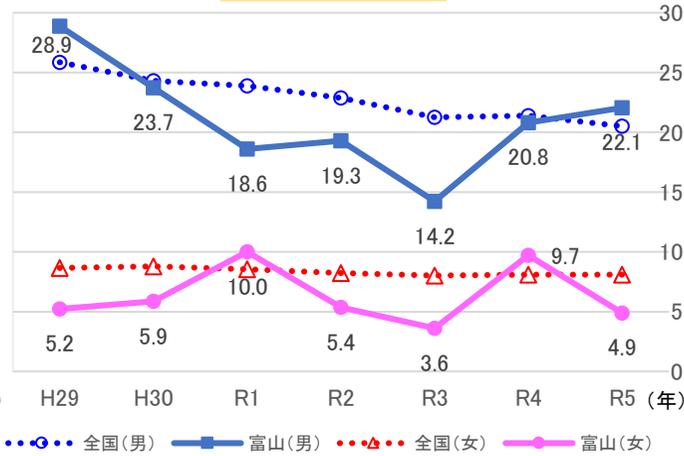
# 働く世代（40～64歳）のがん死亡率（人口10万対）

○男性は胃、肺、大腸がん、女性は胃、肝、子宮がんが全国値を上回っている。(R5)

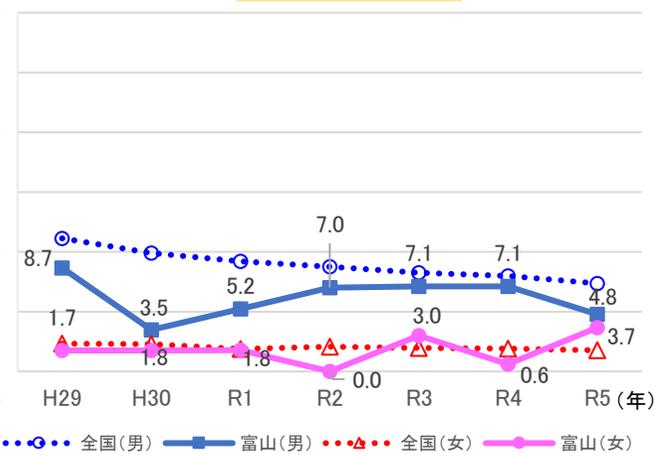
## 胃がん



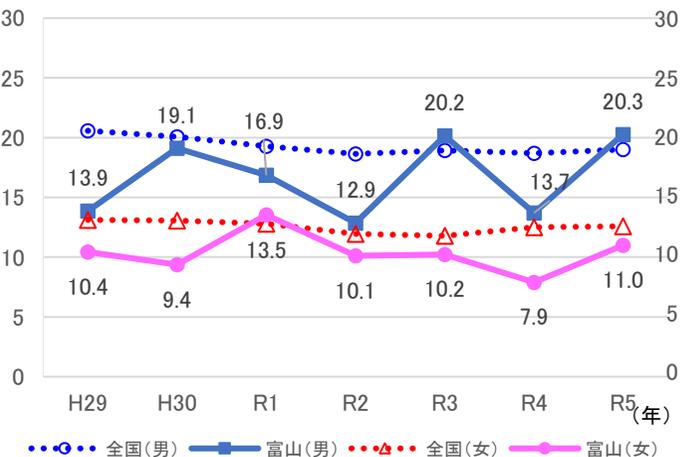
## 肺がん



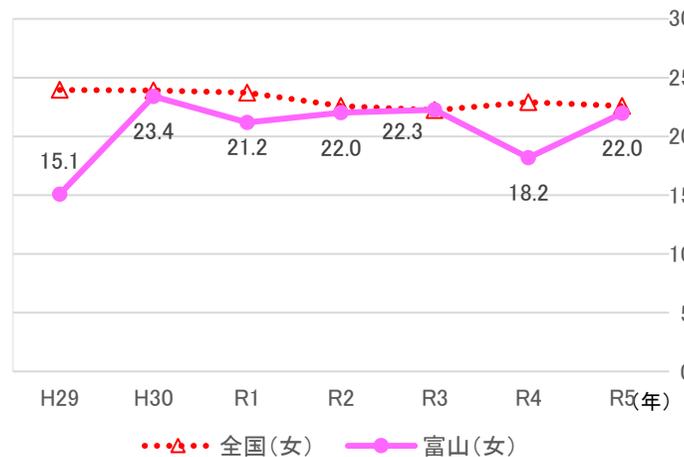
## 肝がん



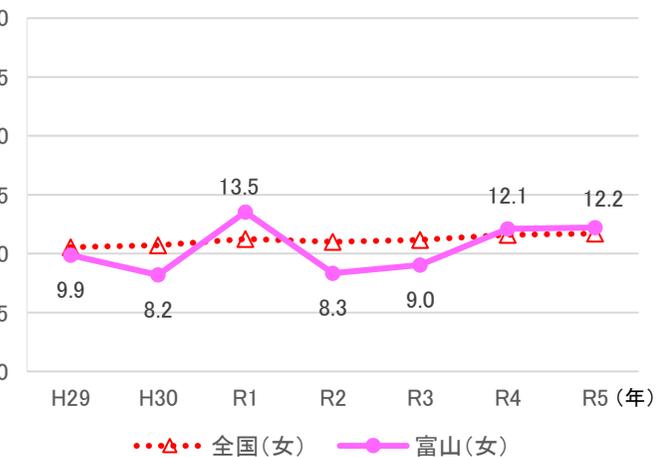
## 大腸がん



## 乳がん



## 子宮がん

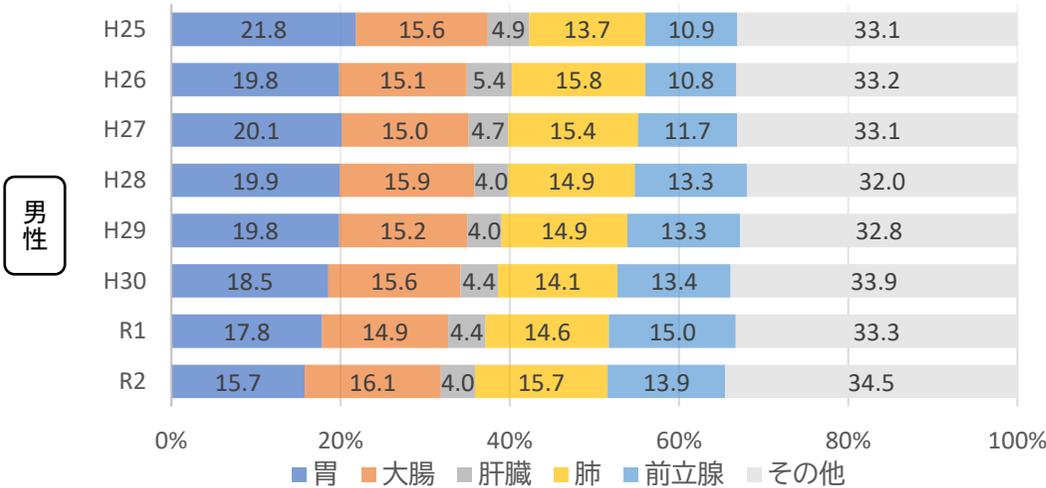


出典：厚生労働省「人口動態統計」

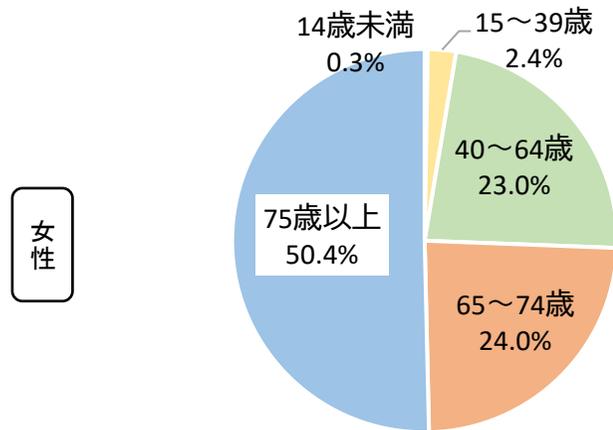
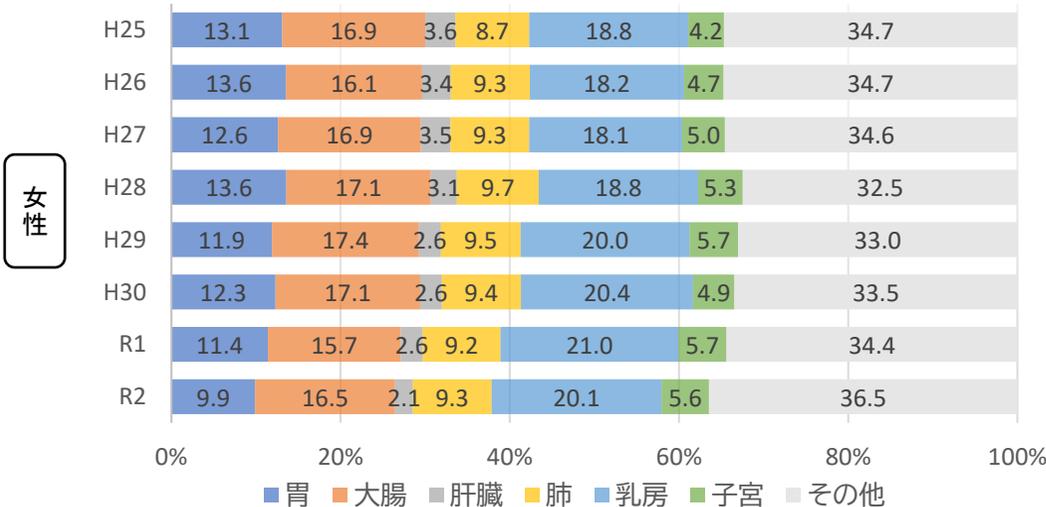
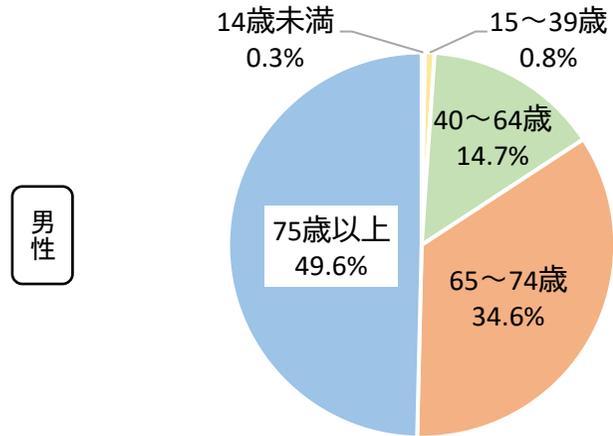
# 主要部位別がん罹患割合

- 男女ともに胃及び肝臓がんの割合は減少傾向にある。
- 年齢別にみると、男女とも75歳以上の割合が最も多く、次いで、65～74歳の割合が高い。

主要部位別がん罹患割合の推移



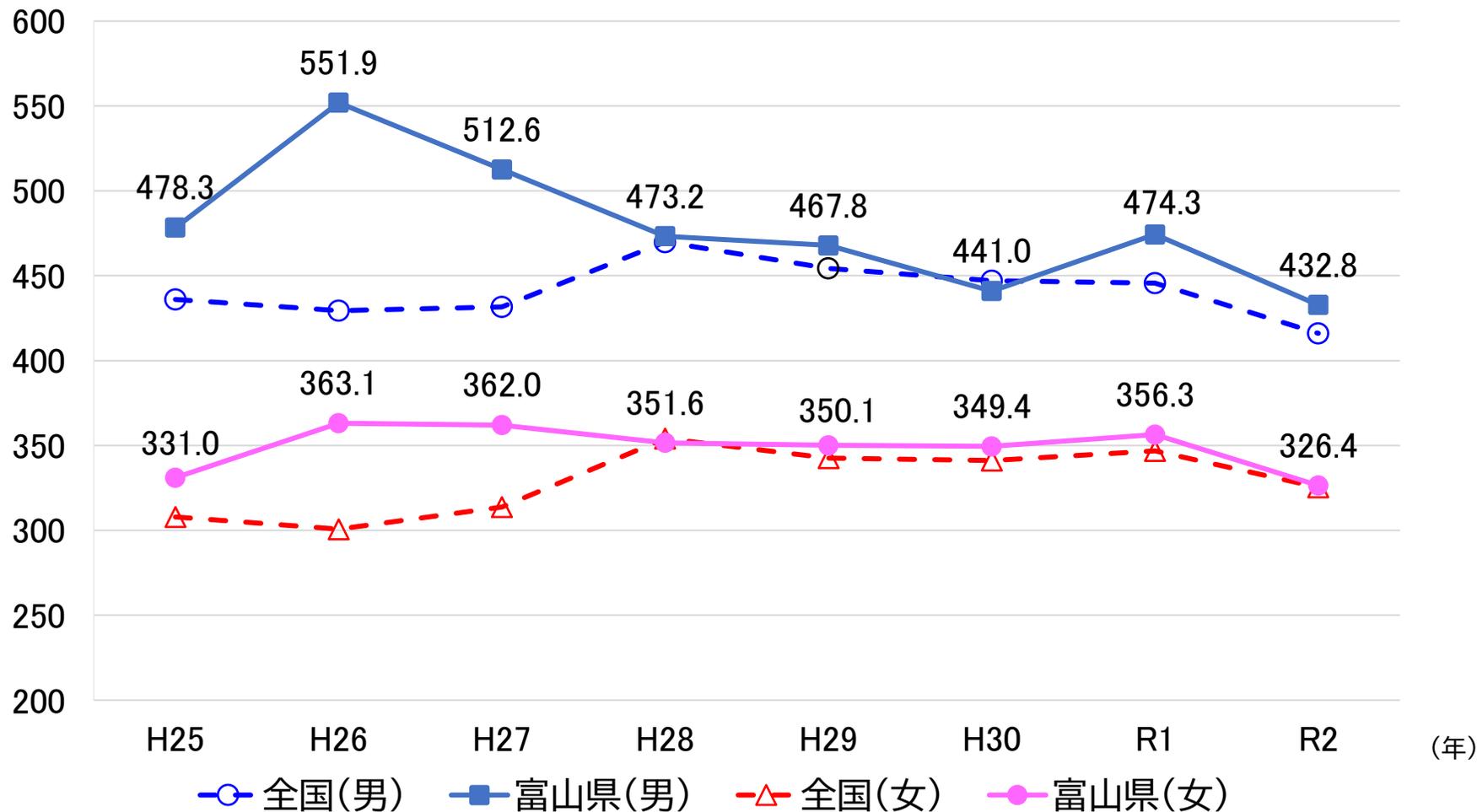
年齢別内訳(R2)



出典：全国モニタリング統計  
厚生労働省「全国がん登録罹患数・率報告」

# 全がんの年齢調整罹患率（人口10万対）

○男女ともに**全国値を上回っているが**、おおむね**減少傾向**にある。  
 ※平成28年1月より全国がん登録が開始（医療機関の届出が義務化）

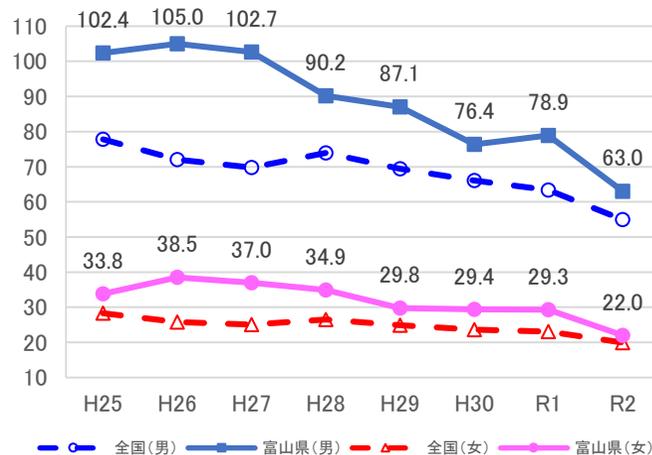


出典：全国がん罹患モニタリング集計  
 厚生労働省「全国がん登録罹患数・率報告」

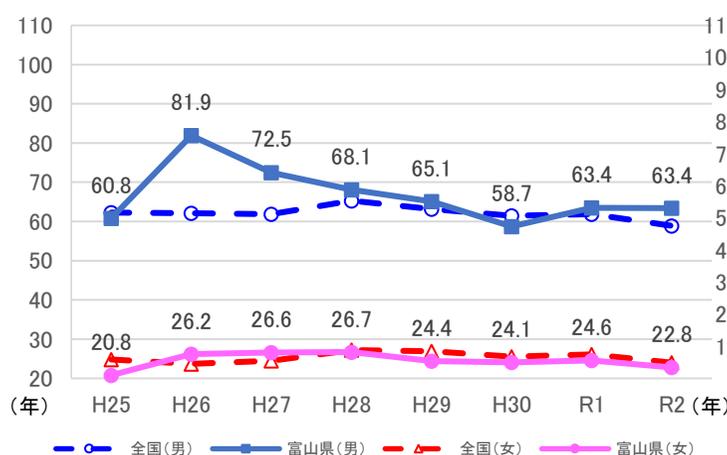
# がんの部位別年齢調整罹患率（人口10万対）

- 男女ともに**胃がん**において全国値を上回っている。
- 男性では、**肺がん**及び**大腸がん**において全国値を上回っている。(R4)
- 推移をみると、**胃がん**は**減少傾向**にあるが、**肺**、**肝**、**大腸**、**乳がん**は**横ばい**であり、**子宮がん**は**増加傾向**にある。

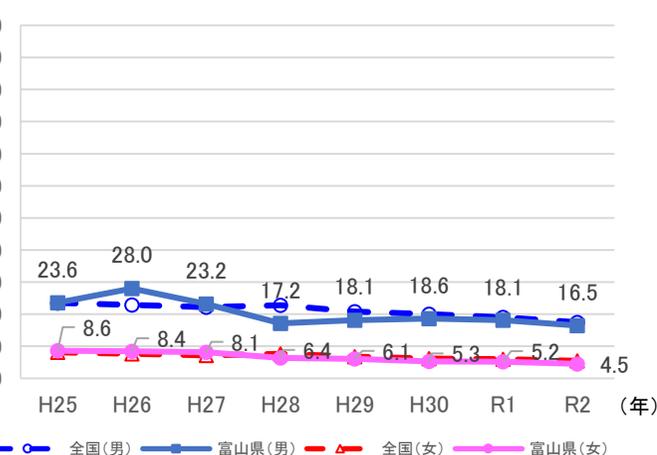
胃がん



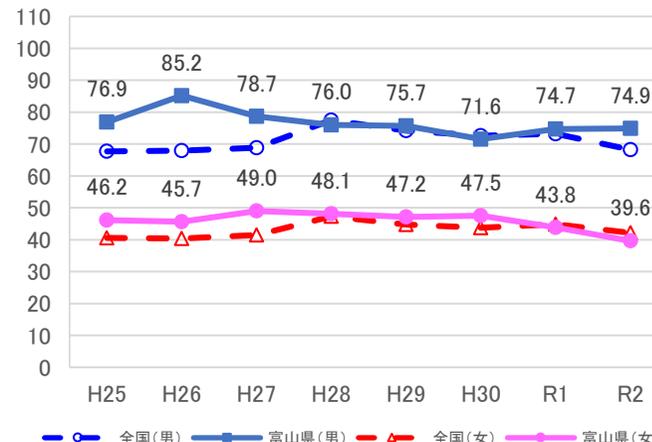
肺がん



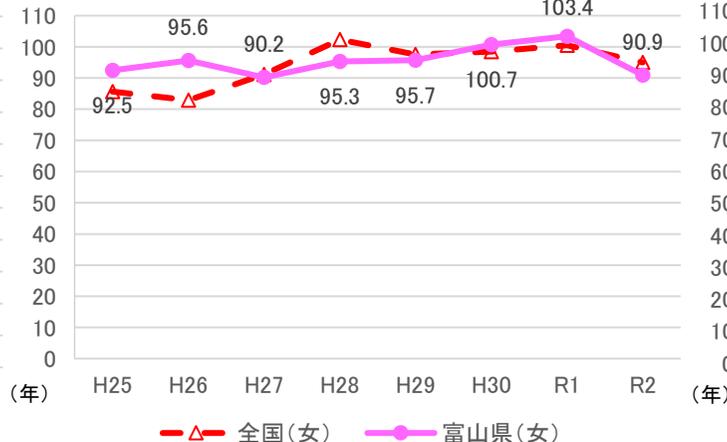
肝がん



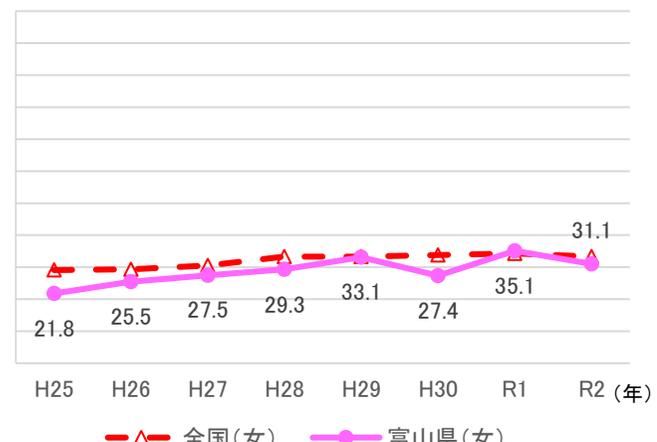
大腸がん



乳がん



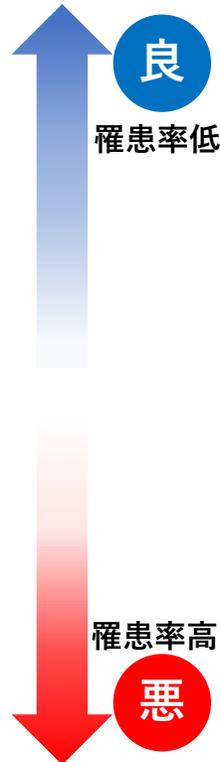
子宮がん



# がんの部位別年齢調整罹患率（人口10万対）全国順位

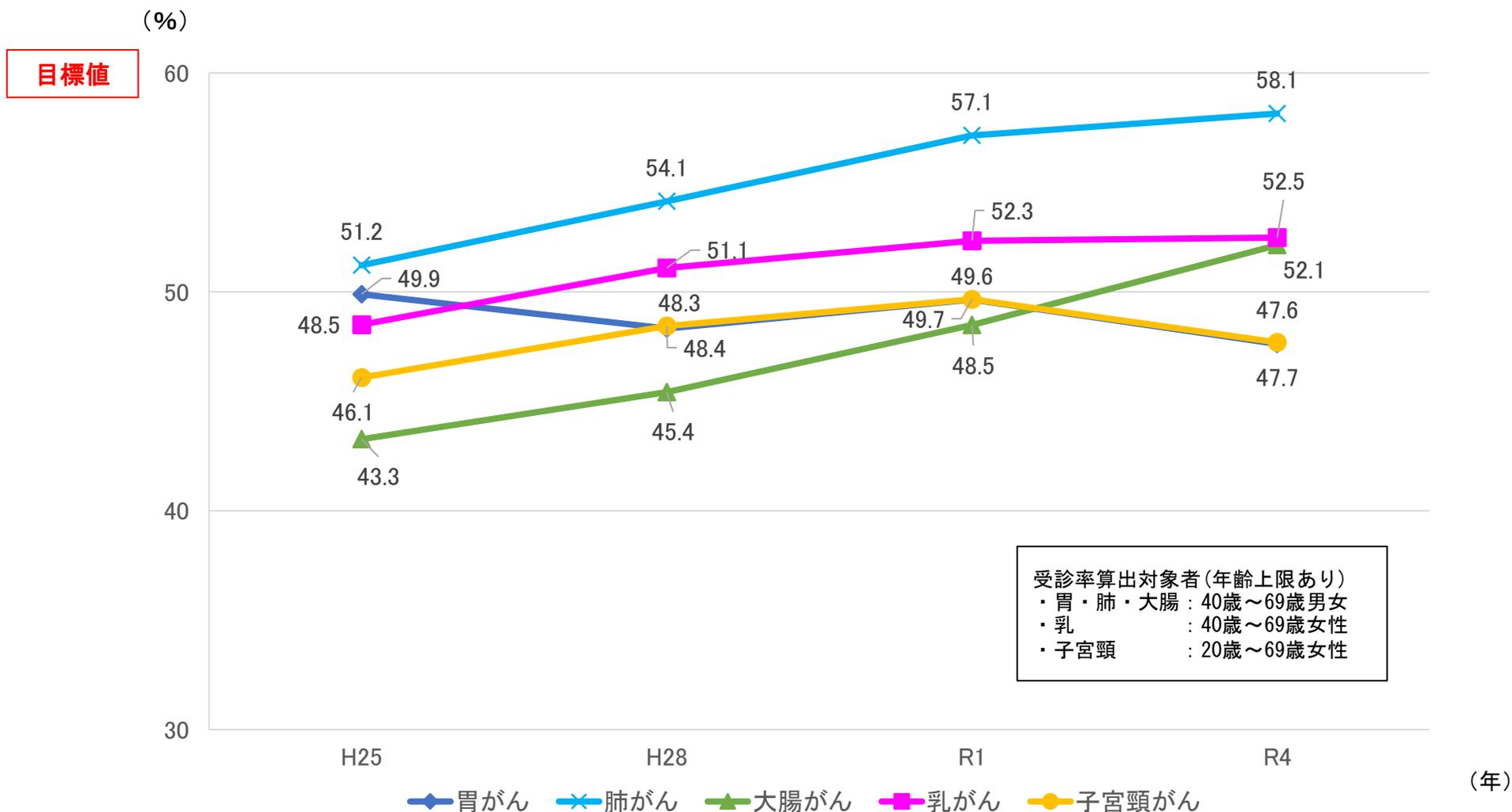
- 男性では胃、肺、大腸がんが全国下位である（罹患率が高い）。（R2）
- 女性では肝がん、子宮がんが全国上位である。（罹患率が低い）。（R2）

R2	胃がん (男女計)	肺がん (男女計)	肝がん (男女計)	大腸がん (男女計)	乳がん (女)	子宮がん (女)
1位	沖縄県	沖縄県	山形県	熊本県	島根県	石川県
2位	鹿児島県	長野県	新潟県	徳島県	福井県	島根県
3位	熊本県	群馬県	長野県	大分県	秋田県	滋賀県
4位	山梨県	静岡県	秋田県	長野県	和歌山県	徳島県
5位	静岡県	徳島県	愛知県	山梨県	滋賀県	新潟県
富山県 順位	36位 〔男38位 女31位〕	36位 〔男37位 女22位〕	12位 〔男21位 女5位〕	34位 〔男41位 女17位〕	23位	8位
43位	福島県	福岡県	和歌山県	長崎県	神奈川県	秋田県
44位	鳥取県	長崎県	福岡県	沖縄県	宮城県	栃木県
45位	秋田県	京都府	広島県	鳥取県	熊本県	高知県
46位	山形県	大阪府	佐賀県	青森県	東京都	宮崎県
47位	新潟県	北海道	愛媛県	秋田県	沖縄県	長崎県

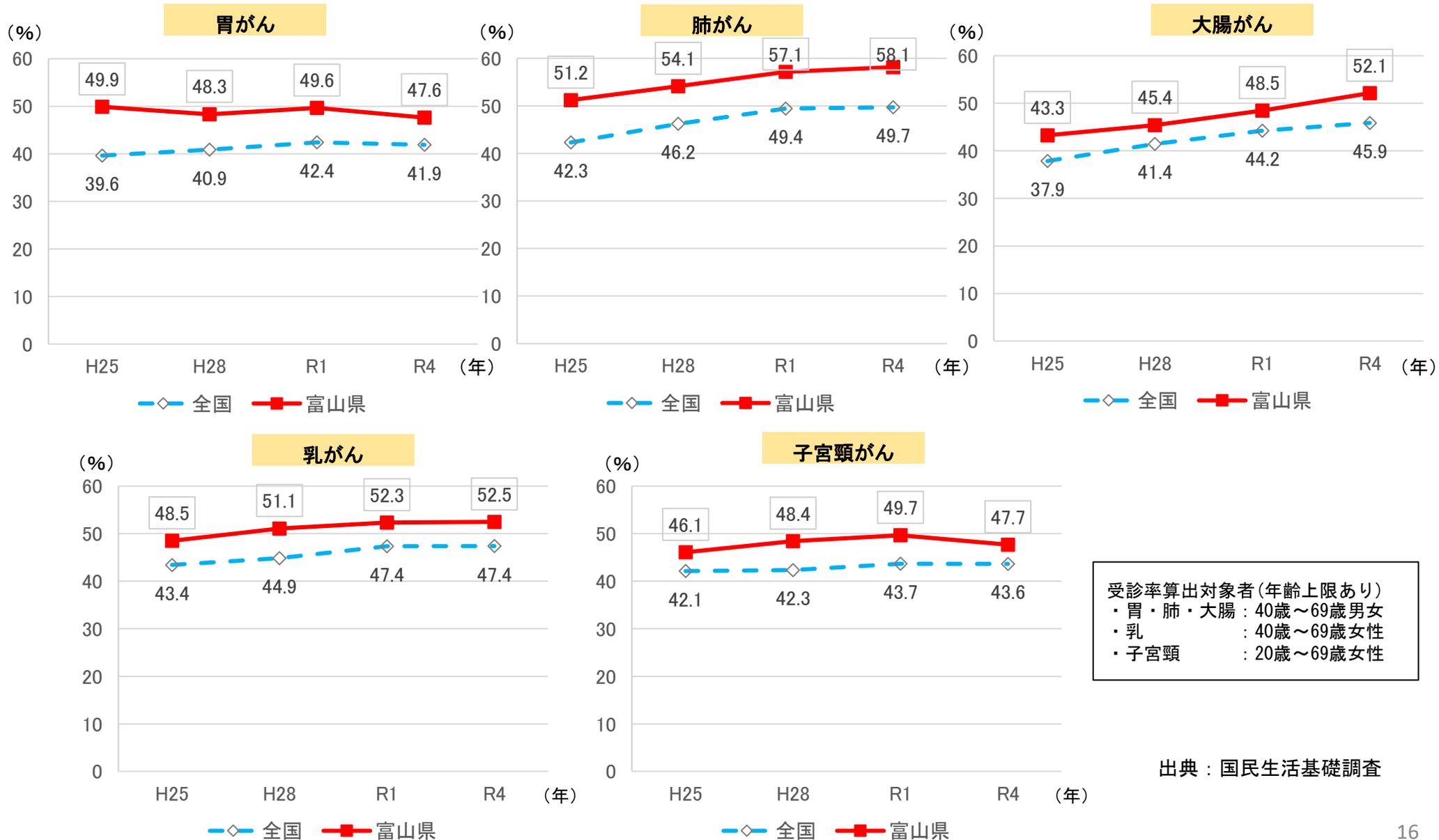


出典：厚生労働省「全国がん登録罹患数・率報告」

○全ての部位において、**目標値(60%)に達していない**。(第4期計画で目標値を50%⇒60%に引き上げている。)  
 ○**肺、大腸、乳がん**は増加している(**改善傾向にある**)ものの、**胃がん**や**子宮頸がん**については、**減少傾向**にある。



○全ての部位において、全国値より上回っているが、目標値(60%)に達していない。



受診率算出対象者(年齢上限あり)  
 ・胃・肺・大腸：40歳～69歳男女  
 ・乳：40歳～69歳女性  
 ・子宮頸：20歳～69歳女性

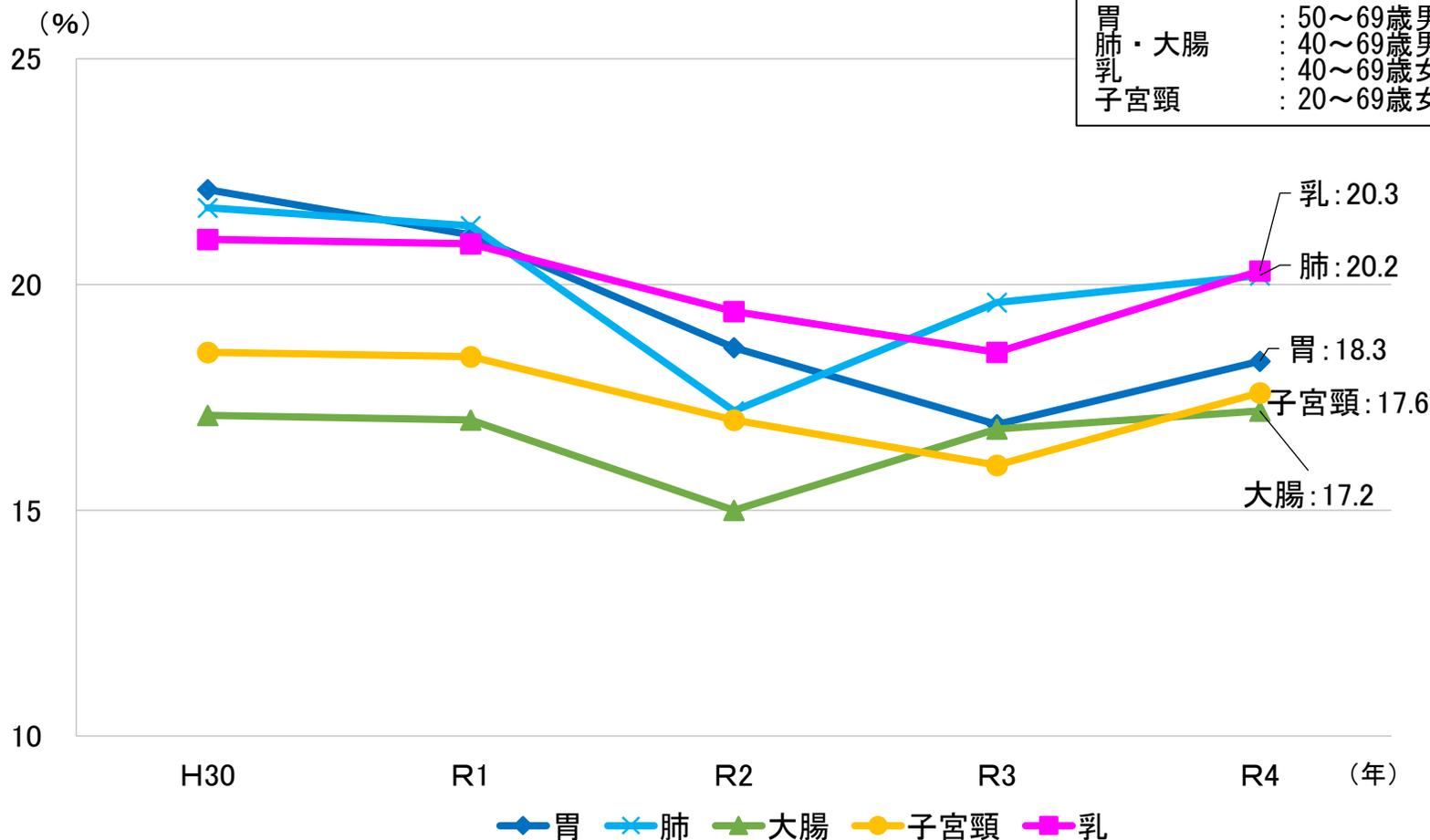
出典：国民生活基礎調査

# (市町村) がん検診受診率 (富山県)

○令和2年度には新型コロナウイルス感染症の影響と思われる受診控えにより、いずれのがん種の検診受診率も低下しているが、令和3年度から4年度にかけて回復傾向にある。

受診率算出対象者：国民健康保険被保険者

胃 : 50～69歳男女  
 肺・大腸 : 40～69歳男女  
 乳 : 40～69歳女性  
 子宮頸 : 20～69歳女性



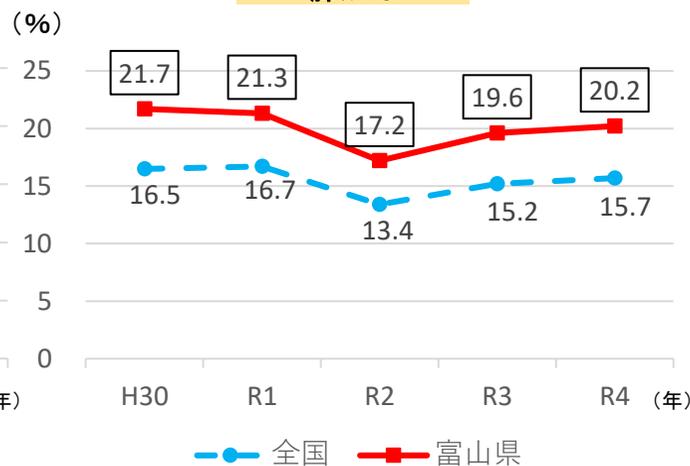
# (市町村) がん検診受診率 (部位別全国比較)

○すべての部位において、コロナ禍の受診控え(R2~R3)から受診率が回復傾向にあるが、  
**コロナ禍前の水準には戻っていない。(R4)**

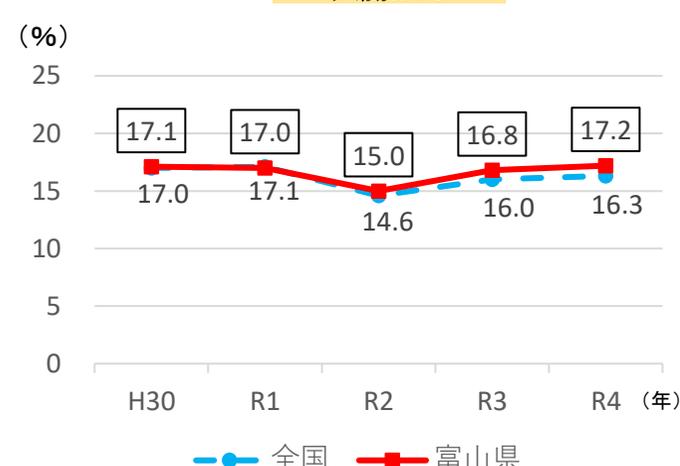
### 胃がん



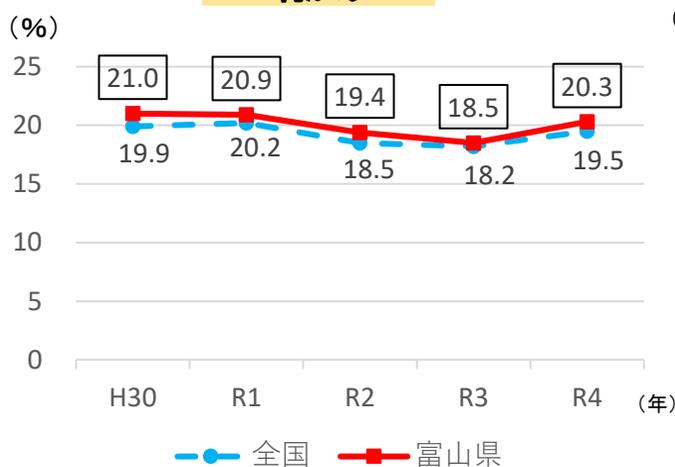
### 肺がん



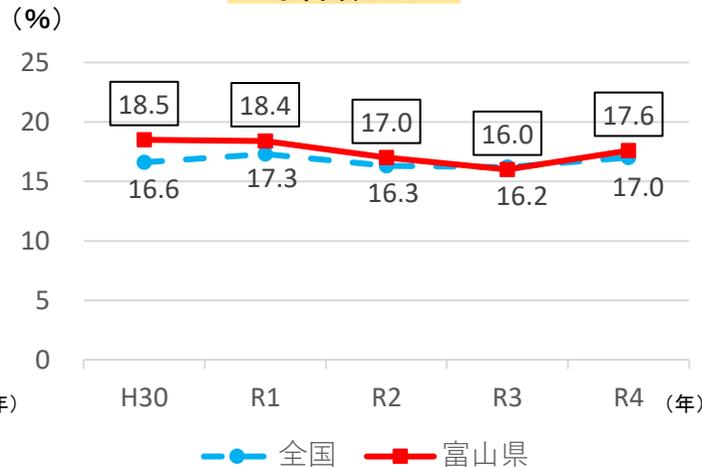
### 大腸がん



### 乳がん



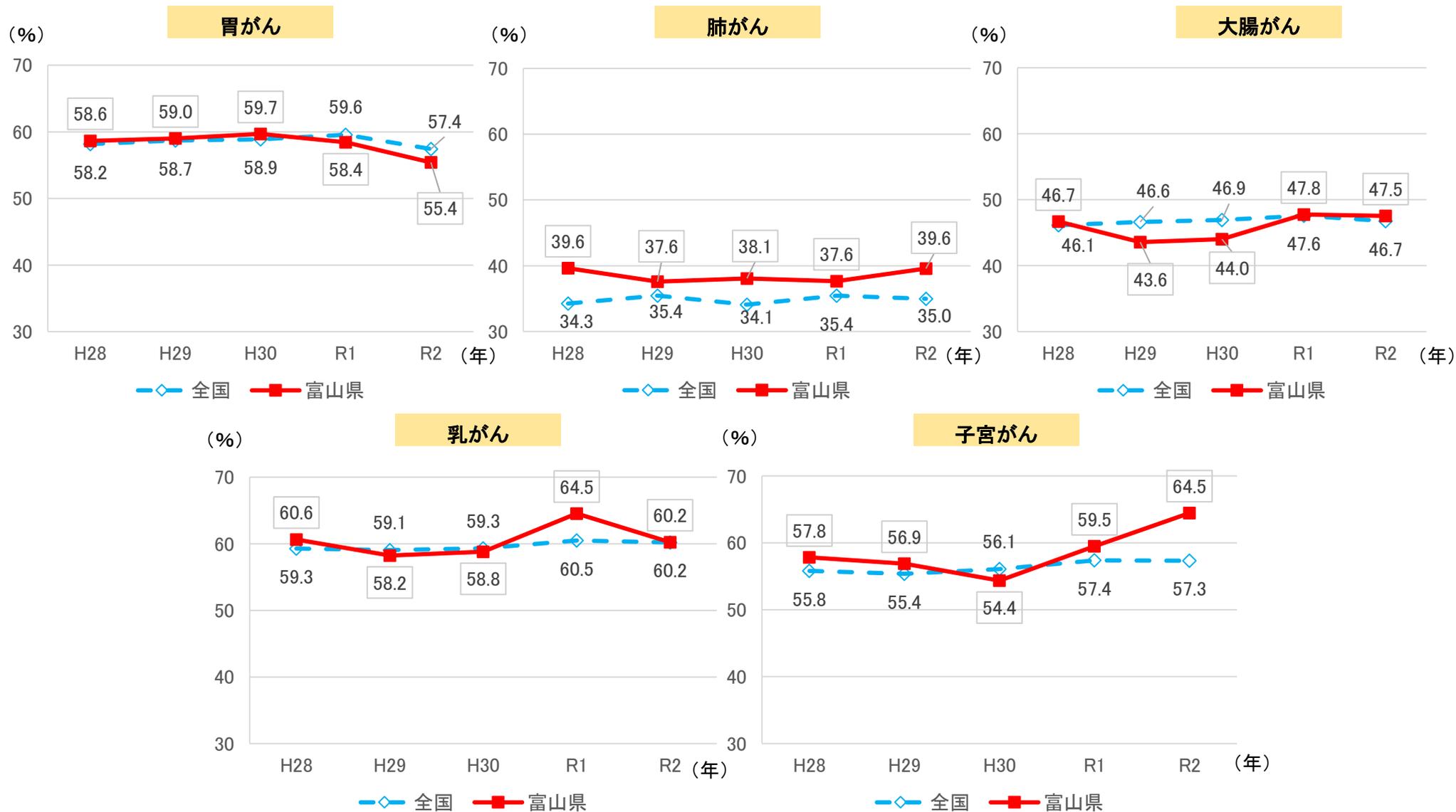
### 子宮頸がん



受診率算出対象者：国民健康保険被保険者  
 ・胃：50歳～69歳男女  
 ・肺・大腸：40歳～69歳男女  
 ・乳：40歳～69歳女性  
 ・子宮頸：20歳～69歳女性

出典：地域保健・健康増進事業報告

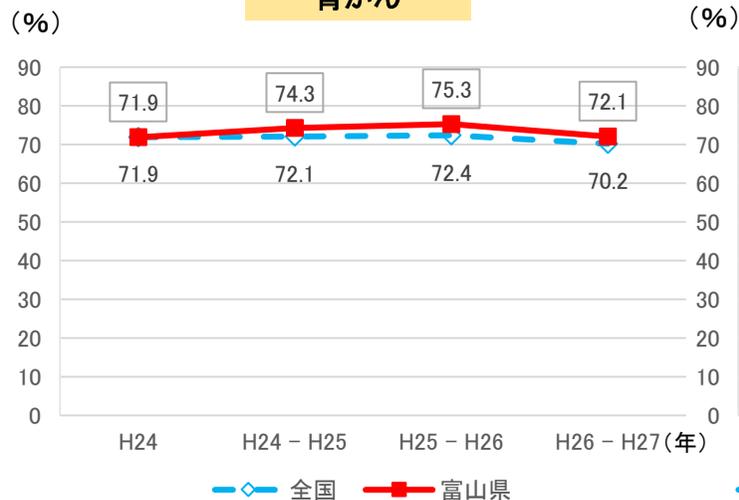
○ほとんどのがん種（胃がん以外）において、全国値より上回っている。（R2）  
 ○胃がんの発見率が減少傾向、子宮がんの発見率が増加傾向にある。



# がんの部位別 5 年相対生存率 (%)

○ほとんどのがん種において、全国値を上回っているが、**子宮頸がん**については、**全国値を下回っている**。

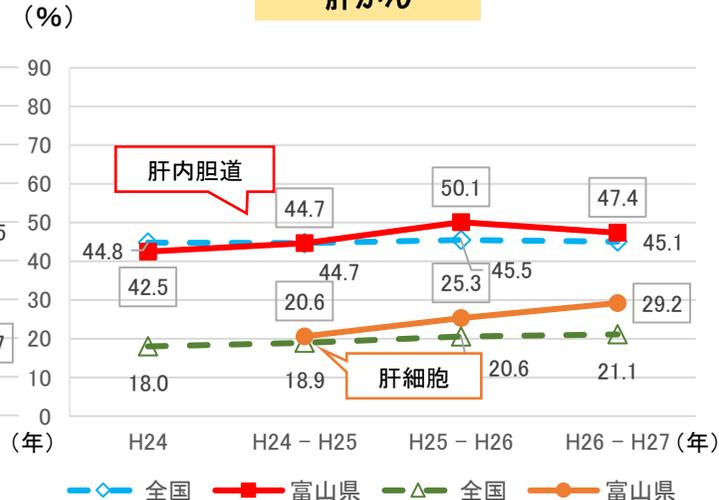
### 胃がん



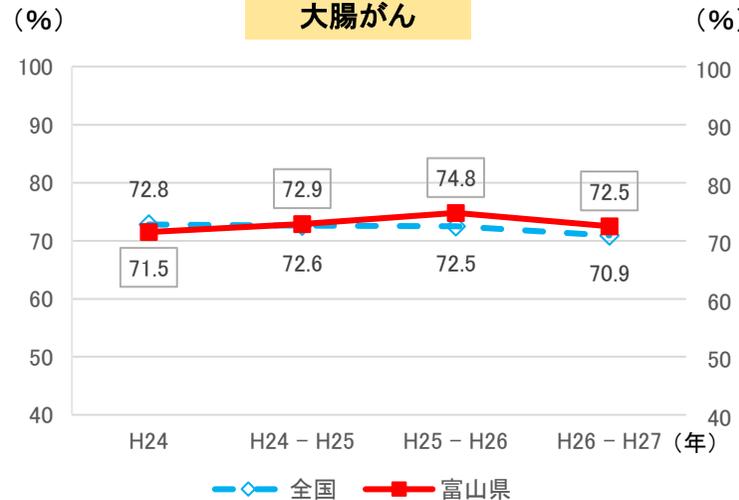
### 肺がん



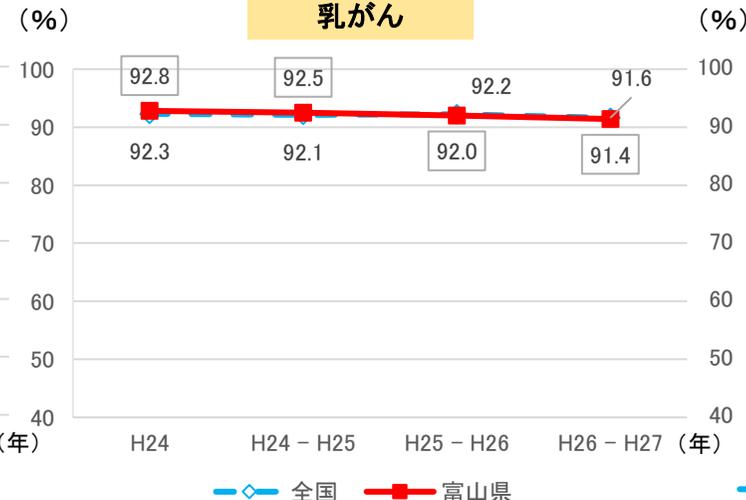
### 肝がん



### 大腸がん



### 乳がん



### 子宮がん



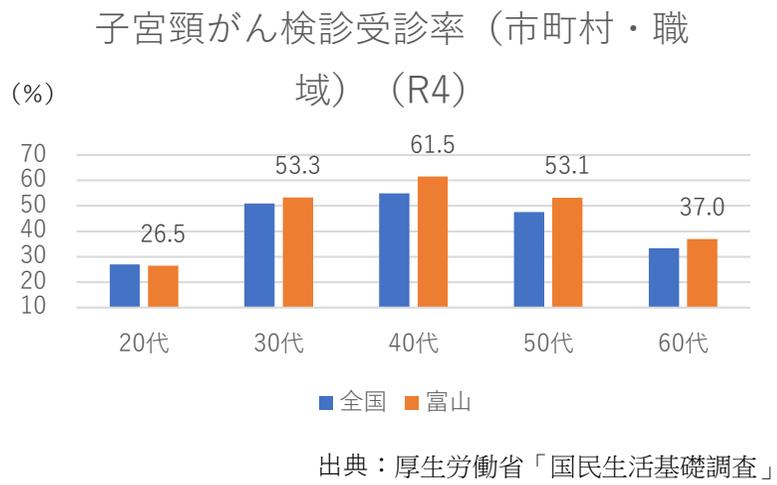
# 令和6年度がん対策の取組状況

# 令和 6 年度新規重点事業

# 新 デジタル広告を活用した子宮頸がん検診の受診勧奨

## 課題・背景

- ◆県内のがん検診受診率（市町村・職域）は若い世代で低く、20代の受診率は全国値を下回っている。（R4）
- ◆75歳未満年齢調整死亡率では、ほとんどのがん種で減少傾向にあるが、子宮がんは増加傾向にある。
- ◆第4期富山県がん対策推進計画において、子宮がんの予防対策の強化を重点課題に設定。



## 事業内容

若い女性をターゲットとした取組として、SNSを利用した広告を実施。

# 新 デジタル広告を活用した子宮頸がん検診の受診勧奨

## 事業内容詳細

20～40代女性をターゲットとし、子宮頸がん検診受診促進PR動画広告をSNS等で配信。市町村がん検診HPへ誘導し実際の受診につなげる。

対象者の行動

SNSを利用

検診について知る

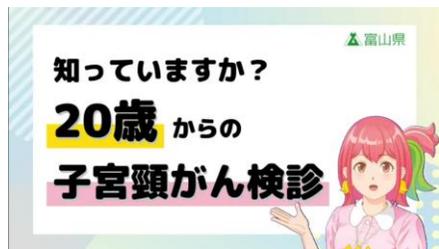
受診方法を知る

実際に受診する

◆ PR動画広告 



ターゲット  
20～40代女性

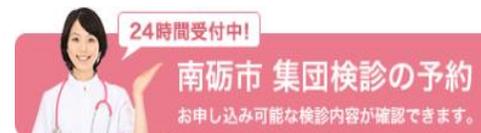


◆ 県担当者インタビュー記事

子宮頸がん検診の疑問や不安を解消するような内容

◆ 動画広告・インタビュー記事から県がん検診HPに遷移

◆ 県HP内に各市町村がん検診HPへのリンク一覧を作成⇒各市町村のHPにてがん検診の予約



Web予約、受付中です。

# 新 アピアランスケア支援事業

## アピアランスケアとは

医学的・整容的・心理社会的支援を用いて、外見の変化を補完し、外見の変化に起因するがん患者の苦痛を軽減するケア

## 課題・背景

- ◆国の第4期がん対策基本計画において、がんの治療と学業や仕事との両立を可能とし、治療後も同様の生活を維持するうえで、治療に伴う外見変化に対する医療現場におけるサポートの重要性について明記されている。
- ◆令和6年4月から、富山市でもがん補正具（ウィッグ・乳房補正具等）への助成事業がスタートし、県内全市町村でがん補正具助成事業が実施されている。

## 事業内容

がん治療に伴う外見の変化を補完するウィッグや乳房補正具等の購入費用の一部を助成。

# 新 アピアランスケア支援事業

## 事業内容詳細

- ◆従来<sup>※</sup>の市町村助成額の約1/2の金額を県の補助分として上乗せして補助。（市町村経由の間接補助）
- ◆県補助分の上限額は、ウィッグ：1万円 乳房補正具：5千円
- ◆申請先は市町村に統一
- ◆令和6年10月1日から、市町村で申請受付を開始

## その他

- ◆今年度、富山大学附属病院が厚労省の「アピアランスケア支援モデル事業実施施設」に採択され、県と連携してアピアランスケア支援体制の構築に取り組んでいる。
- ◆県HP中のがん対策TOPページをリニューアル、アピアランスケアページを新設

富山県のがん患者の皆様へ **R6年10月開始!**

**医療用ウィッグ・乳房補正具等の購入費用を一部助成します**

富山県では、がん患者の皆さんが就労や社会参加を支援するため、R6年10月よりウィッグと乳房補正具等の購入費用の一部を市町村の助成金額に上乗せして助成します。

これまでの市町村助成金額 + 県の上乗せ補助分  
※従来の市町村助成額の約1/2  
 上限：ウィッグ 1万円  
 乳房補正具 5千円

**申請先はお住まいの市町村になります。**  
 市町村ごとに対象種別や申請書類が異なりますので、詳細については市町村ホームページ又はお電話にてご確認ください。

富山市	富山市保健所地域健康課	TEL 076-428-1153
高岡市	健康増進課	TEL 0764-20-1345
魚津市	魚津市健康センター	TEL 0765-24-3999
氷見市	健康課	TEL 0764-74-8414
津川市	津川市民健康センター	TEL 076-475-8011
奥州市	健康増進課	TEL 0765-54-2411
砺波市	砺波市健康センター	TEL 0763-32-7862
小矢野町	健康増進課	TEL 0764-47-8606
南砺市	健康課	TEL 0763-23-2827
射水市	射水市保健センター	TEL 0764-52-7070
舟橋村	生活福祉課	TEL 076-464-1121
上市町	上市町健康センター	TEL 076-473-4355
立山町	立山町保健センター	TEL 076-463-0418
入善町	元気わくわく健康課	TEL 0765-72-0343
朝日町	朝日町保健センター	TEL 0765-83-1309

富山県健康対策推進課がん対策推進部  
 〒930-8501 富山県新加賀1番1号 TEL: 076-444-3224 **富山県**

**富山県アピアランスケア支援事業（がん患者のウィッグ・乳房補正具等購入費用の助成）**

**？アピアランスケアとは**

がんやがん治療にともなう外見の変化による苦痛を和らげるケアです。外見をきれいにすることはだけでなく、肌や皮膚のケア、髪の毛のカモフラージュなどの医学的・整容的なサポートとともに、ありがたいと感じられるように周りの環境や患者さんの気持ちも配慮した心理的なサポートも含まれます。

**富山県アピアランスケア支援事業（がん患者のウィッグ・乳房補正具購入費用の助成事業）**

富山県では、がん患者のがん治療に伴う心理的苦痛を軽減するとともに社会参加を促進し療養生活の質の向上を図るため、令和6年10月よりがん治療に伴う外見の変化を補正する補正具の購入費用の一部を各市町村の助成金額に上乗せして助成します。

申請先はお住まいの市町村となりますので、対象補正具・助成金額・申請方法等詳細については各市町村窓口にお問い合わせください。26

昨年度からの継続事業等

## I 予防の強化と早期発見の推進

### 働き盛りの健康づくり支援（健康ポイント）事業

主に働き盛りの健康づくりを支援するため、県公式スマートフォン歩数計アプリ「元気とやま かがやきウォーク」を活用した健康ポイント事業を実施し、楽しみながら継続して健康づくりに取り組む環境を整備するもの

※累計ダウンロード数 30,441件（R6年7月末時点）



### とやまフレイル予防普及啓発事業

高齢者のフレイル予防に向けた取組みを推進するため、官民が連携して「栄養」「身体活動」「社会参加」の取組みについて一体的な啓発を実施

#### ◆ とやまフレイル予防フェスタ2024の開催

- ・開催日 令和6年10月12日（土）
- ・場所 ファボーレ富山



## I 予防の強化と早期発見の推進

### 「健康経営」普及支援事業

「健康経営」の普及を図るために以下の取組みを実施。

- ・健康づくり優良企業への表彰
- ・就活生向けリーフレットの作成
- ・企業における禁煙・受動喫煙防止の取組みを認証する制度を設立

#### 【R5年度実績】

- ・優良企業への表彰 6企業

令和6年度 とやま健康経営企業大賞 応募締切 10月3日(木)

健康づくり企業大募集!

応募資格

表彰特典

応募方法

提出先・お問合せ先

就活生必読 健康経営を行う動きやすい企業を選ぼう!

動きやすい企業選びのコツ教えます!

健康経営って何?

NEXT PAGE

- ・就職先選びに健康経営の取組みが重要な理由?動きやすいって本当!
- ・健康経営に積極的な企業の探し方は?

## I 予防の強化と早期発見の推進

### 新 とやま健幸応援プロジェクト

企業や市町村等における自主的な健康づくりの取組みを支援するため、専門講師の派遣や健康に関する物品の貸出しを実施

### 新 とやま健眠普及啓発事業

メタボリックシンドロームや生活習慣病のリスクを高めるといわれる睡眠不足等の解消に向け、睡眠満足度向上につながる生活習慣等をとやま健康ラボホームページで普及啓発

### たばこ対策

- ① 禁煙及び受動喫煙防止に関する普及啓発
  - (a) 世界禁煙デー・受動喫煙防止啓発ポスターの配布、掲示
  - (b) 普及啓発物品の配布・貸出し
  - (c) 事業主を対象にしたセミナーの開催
- ② 禁煙治療に保険が使える県内医療機関の紹介  
県健康課ホームページにより紹介

### 受動喫煙防止対策

令和2年4月1日から全面施行された改正健康増進法の円滑な運用のため、情報連絡会等の開催や、周知啓発、体制整備を実施



## I 予防の強化と早期発見の推進

### 肝炎対策

#### ① 肝炎ウイルス検査の実施

県厚生センター及び富山市保健所と県内73の委託医療機関において肝炎ウイルス検査を実施 ■R5実績：49件

#### ② 肝炎重症化予防の推進

県内市町村や厚生センターにおける肝炎ウイルス検査の陽性者に対し、精密検査や定期検査の実施状況等を確認し、未受診者には受診勧奨を実施  
また、市町村や県が実施した肝炎ウイルス検査や職域健診、妊婦一般健診、手術前検査にて陽性となった方が、医療機関で初めて精密検査を行った場合に、精密検査費用を助成 ■R5実績：初回精密検査7件 定期検査10件

#### ③ 肝炎医療費の助成

- (a) 肝炎治療特別促進事業（所得に応じて自己負担額1万又は2万円）  
■R5実績：新規受給者94人 更新受給者1,079人
- (b) 肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業（自己負担額1万円（所得制限あり））  
■R5実績：新規受給者6人、更新受給者3人

#### ④ 肝炎医療コーディネーター研修会の開催（令和5年12月15日（金）開催）

- (a) 富山県肝炎医療コーディネーター養成研修会（新規認定者37人）
- (b) 富山県肝炎医療コーディネーターフォローアップ研修会（受講者3人）

## I 予防の強化と早期発見の推進

### がん検診受診に関する普及啓発

#### ① がん協定締結企業とのがん検診受診率向上コラボ作戦事業

○がん検診の受診率向上のため、がん協定締結企業等（20社）と連携した啓発事業を実施

日時：令和6年6月5日（水）

議題：がん検診受診率向上コラボ作戦事業について

がん検診受診率向上のために実施している企業独自の取組みについて 等

○「がん検診受診促進週間」を設け、統一的な啓発活動を集中的に実施

期 間：令和6年8月26日（月）～9月1日（日）

活動内容：1. 缶バッジの装着やリーフレット配布による周知啓発  
2. 乗用車用マグネット・ステッカーによる周知啓発

#### ② 啓発イベントの実施

各種のイベントを活用した啓発活動を実施

・とやまグルメ・フードフェス2024

日時：令和6年10月26日（土）27日（日）

内容：がん検診受診普及啓発パネルの展示



がん検診受診促進シンボルマーク



## I 予防の強化と早期発見の推進

### 市町村のがん検診受診率向上に向けた取組み

#### ① 節目検診・重点年齢検診推進事業

市町村の節目年齢検診（5歳毎）や重点年齢検診（胃がん：50代のうち節目を除く2回、乳がん：40代のうち節目を除く2回、子宮頸がん：20～30代のうち節目を除く4回）における自己負担額の軽減を支援するもの。

#### ② がん対策推進員活動支援事業

市町村が養成している、がん対策推進員等の健康づくりボランティアの活動を支援  
市町村におけるがんに関する知識の普及啓発とがん検診の受診を促進

### 職域におけるがん検診受診率向上のための取組み

#### がん予防推進員による普及啓発

「がん対策の推進に関する協定」締結企業等（20社）の社員を対象に、がん検診の重要性をPRするがん予防推進員を養成（令和6年3月時点810名）



## I 予防の強化と早期発見の推進

### 女性がんの予防・早期発見に向けた普及啓発

#### ① 施設のピンクライトアップ

- ・10月のピンクリボン月間に合わせて、県有施設等のピンクライトアップを実施

#### ② 啓発活動

- ・10月のピンクリボン月間に併せて啓発物品や県作成リーフレット等を作成し、関係機関へ配布
- ・県ホームページや県SNSを活用した普及啓発



### 県立図書館とのコラボによるがんに関する展示

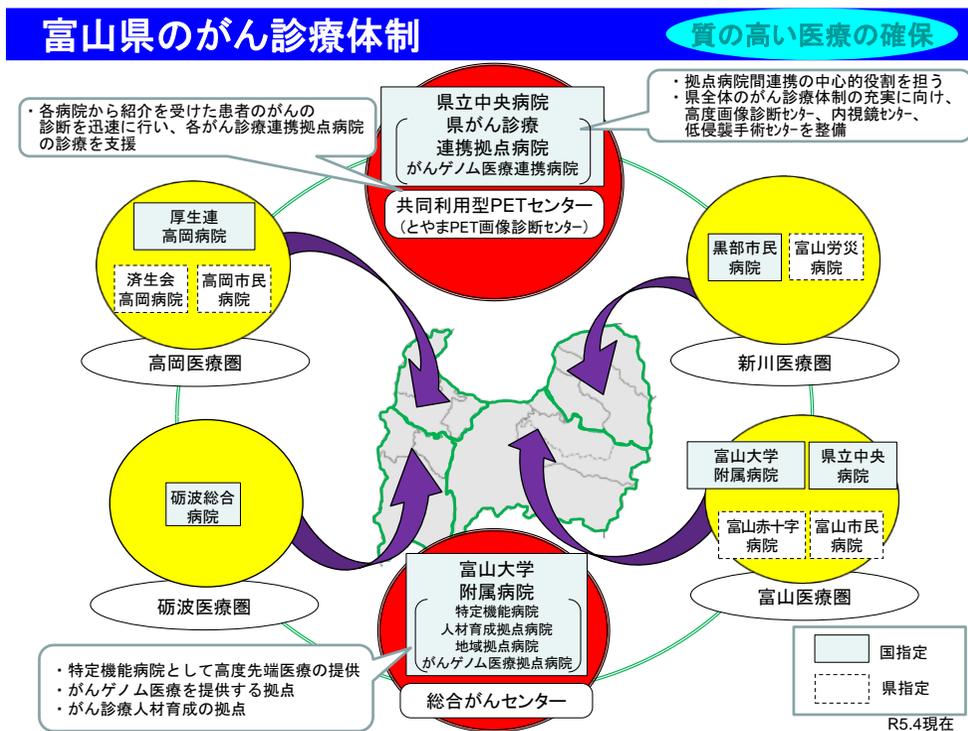


県立図書館で令和6年9月10日（火）～10月14日（日）に「フレイル予防」の展示において、がんに関する展示として県作成のパンフレットや市町村作成の健（検）診カレンダーを展示し、がん検診受診促進に関する啓発を実施。

## Ⅱ 質の高い医療の確保

### 富山県のがん診療体制の強化

医療圏毎の医療機関が連携して、限られた医療資源及び機能を相互補完している。具体的には、研修会の開催等の人材育成やがん情報の収集と発信等を始めとする患者支援体制の構築に複層的に取り組むことにより、県内の各病院の機能を“点”から“面”として機能させ、県全体のがん医療水準の向上を図っている。



## Ⅱ 質の高い医療の確保

### がん医療を担う専門的な医療従事者の育成及び資質の向上

#### ○認定看護師の育成支援

※県内のがん5分野における認定看護師数97名（R5.12月現在）

### がんゲノム医療・免疫療法を含めた最新の医療技術への対応

- がんゲノム医療拠点病院：富山大学附属病院
- がんゲノム医療連携病院：富山県立中央病院

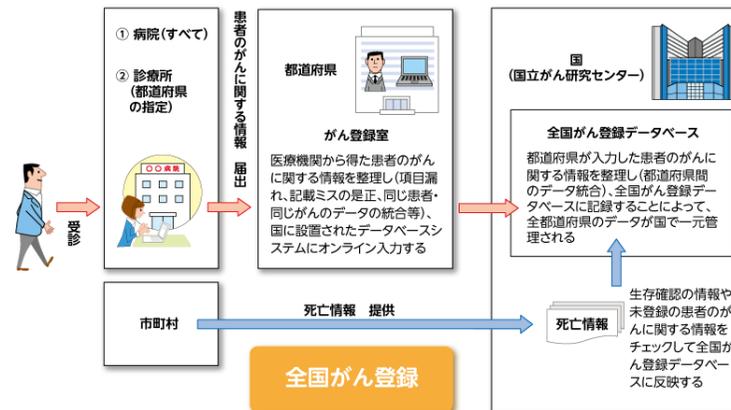
### 調査・研究の推進

平成25年12月に公布された「がん登録等の推進に関する法律」に基づく「全国がん登録」

※を平成28年1月1日から実施

※全ての病院及び申請に基づき県知事が指定した診療所において、がん罹患等に関する届出が必要となる制度

【2016年1月から開始した全国がん登録の仕組み】



### Ⅲ 患者支援体制の充実

## 富山県がん総合相談支援センターの運営

がんに関する様々な情報を提供する総合相談窓口として、がん患者及びその家族からの医療、心理、生活・介護、就労などの様々な相談に対応している。

- 業務：①相談：平日9時～16時 土13時～16時  
②情報提供  
③ピアサポーター養成・育成・活動支援  
④患者等の交流支援 等

■相談員：看護師により対応

## がんに関する講演会の実施

がん患者支援のための講演会を開催予定

- ・日時：令和6年10月19日（土）14:00～16:00
- ・場所：富山県総合福祉会館 2階研修室
- ・対象者：がん患者及び家族、治療にかかわる保健・医療・福祉関係者等
- ・内容：講演会

「がんになっても自分らしく～楽しく歌い奏でる音楽の時間～」

- ・講師：市立砺波総合病院 がん看護専門看護師 がん化学療法看護認定看護師



山田 裕子氏

### Ⅲ 患者支援体制の充実

#### 小児・AYA世代のがん患者等の妊孕性温存療法及び温存後生殖補助医療に係る治療費の助成

小児・AYA 世代のがん患者等について、一定の要件を満たした場合には妊孕性温存療法及び温存後生殖補助医療にかかる医療費の一部を助成

- ①妊孕性温存療法に係る医療費助成
- ②温存後生殖補助医療に係る医療費助成

■助成実績：令和5年度：延べ20件

#### がん・生殖医療ネットワークの構築

##### ①小児・A Y A 世代妊孕性温存部会の設置

県内の小児・A Y A 世代のがん患者の妊孕性温存療法等に対し、病院間のスムーズな連携による支援体制構築のため、県がん診療連携協議会にR4年度から「小児・A Y A 世代妊孕性温存部会」を設置

##### ②がん・生殖医療ネットワーク推進研修会

小児・AYA 世代のがん患者等の妊孕性温存療法推進に関わる関係者への研修会を開催  
(富山大学附属病院へ委託)

- ・日時 : 令和6年10月27日(日) 13:30~16:00
- ・場所 : 富山県立中央病院 5階ホール (ZOOM 併用のハイブリッド開催)
- ・内容 : 1. ミニレクチャー・ワークショップ  
2. 講演「がん生殖外来立ち上げ苦労話～聖隷浜松病院編～」  
講師 SRHケアクリニック静岡・院長 (泌尿器科医) 今井 伸 先生

### Ⅲ 患者支援体制の充実

#### 県内10か所のがん診療連携拠点病院における相談支援

- ① がん相談支援センター相談実績 6,177件(令和5年度)
- ② 長期療養者職業相談窓口の設置等(ハローワーク富山及び砺波)  
ハローワーク富山及び砺波に長期療養者職業相談窓口を設置するとともに、がん診療連携拠点病院と協定を締結し、がん患者等の再就職を支援  
○県立中央病院(平成28年7月～)、富山市立富山市民病院(平成29年3月～)、  
富山大学附属病院(平成30年10月～)、市立砺波総合病院(平成31年1月～)

#### 治療と仕事の両立相談支援

- ・富山労働局の富山県地域両立支援チームに参画し、治療と仕事の両立支援に関する事業等について情報共有
- ・ハローワーク富山及び砺波に長期療養者職業相談窓口を設置するとともに、がん診療連携拠点病院と協定を締結し、がん患者等の再就職を支援(再掲)

### Ⅲ 患者支援体制の充実

## がん患者在宅療養支援体制整備事業

- ① がん患者の在宅療養支援のための事例検討会等の開催（厚生センター）  
各医療圏毎において、在宅緩和ケア関係者により在宅がん患者の支援事例について、事例検討会を開催
- ② がん患者への相談支援の充実に向けた情報の発信  
県内のがん情報をまとめ、県HPに掲載  
(がん相談窓口、医療や介護等の各種制度、患者会情報、各種問い合わせ先等の情報を掲載)



## 乳がん患者活動支援事業

乳がん患者の方々を対象に、治療やがんの体験に基づく講演、交流会等を行い、患者や家族が前向きに病気と向き合っていくことを支援するもの

- ・日時：R6年1月28日（日）13:30～16:00
- ・内容：講演Ⅰ「乳がん治療における運動のメリット」  
講師：富山県立中央病院 乳腺外科部長 中村 崇 先生  
講演Ⅱ「心も体も動き出す～乳がんサバイバーの私が運動から得たもの～」  
一緒に運動してみよう！「生活の中で取り組める運動や体力づくり」  
講師：一般社団法人キャンサーフィットネス 代表理事 広瀬 真奈美 先生